

## 各システムの概要・活用方法等

平成28年7月19日

独立行政法人日本スポーツ振興センター

## 構内情報通信網設備 等

- 1 有線 LAN
- 2 Wi-Fi(無線 LAN)
- 3 携帯電話不感知対策
- 4 館内 PHS(追加分)
- 5 館内共聴設備

## 映像・音響設備 等

- 6 デジタルサイネージ
- 7 リボンボード
- 8 ローカル放送設備
- 9 撮影用カメラ

## セキュリティ関連設備 等

- 10 監視カメラ設備
- 11 駐車場管制設備
- 12 防犯・入退出管理設備
- 13 入場ゲート(チケット)
- 14 金属探知機
- 15 BCP 運用
- 16 サイバーセキュリティ対応
- 17 生体認証
- 18 観客避難誘導システム
- 19 雷感知(天候)システム

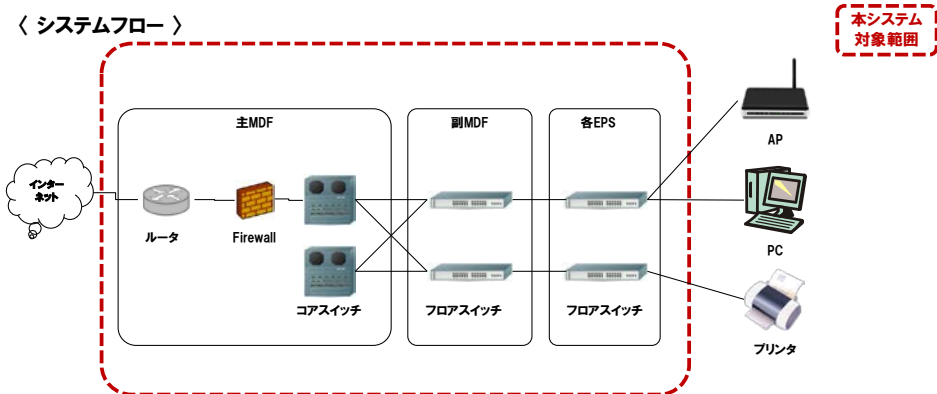

## 中央監視設備 等

- 20 統合監視設備

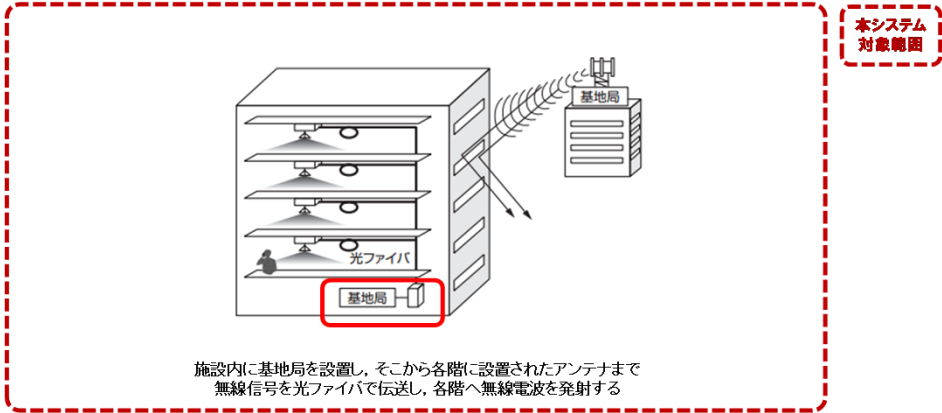
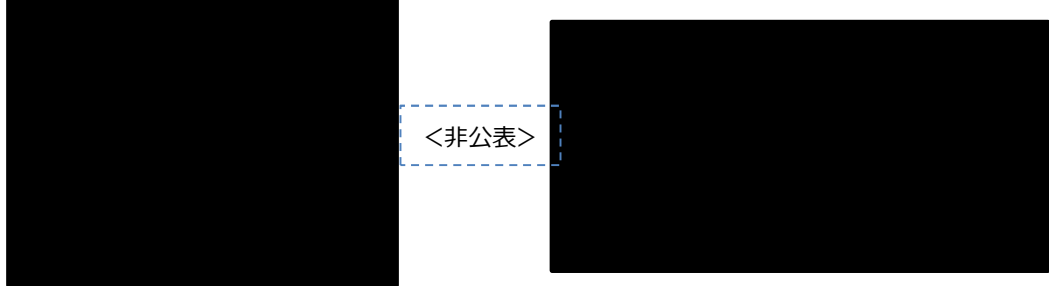
## その他

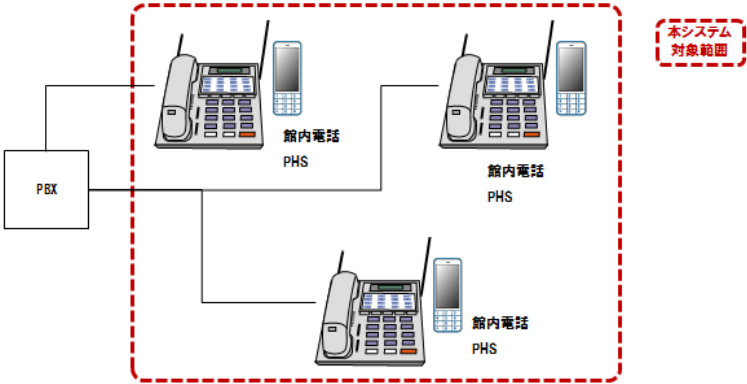


- 21 OA 機器(PC、複合機)
- 22 多言語放送設備
- 23 POS システム
- 24 モバイルサービス
- 25 動画配信・コンテンツ編集
- 26 施設利用受付・予約、  
スタジアムツアー関連システム

以上

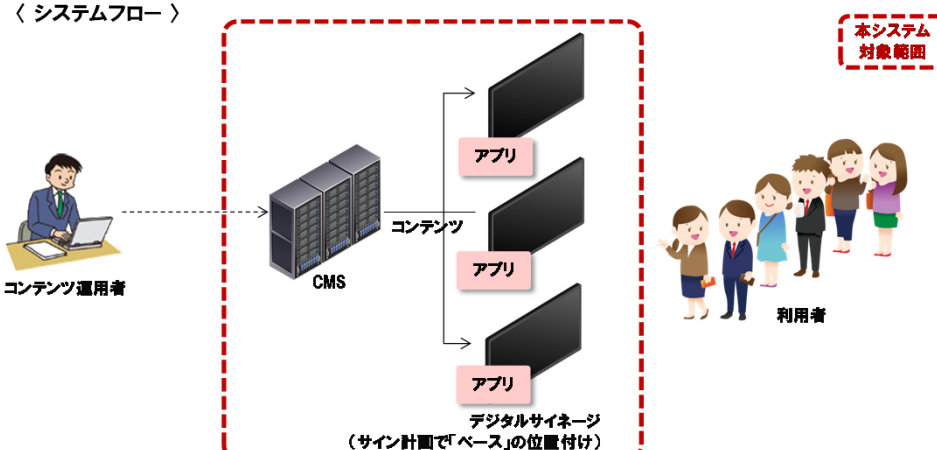

システム名	有線LAN
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設運営者・施設管理者による施設運営・日常業務に必要なため</li> <li>・観客、大会・イベント関係者等の利便性向上のため</li> </ul>
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・競技場運営に必要なローカルネットワークを設置する</li> <li>・全ての業務での使用を想定</li> <li>・所要スペースの削減、コストの低廉化、工期短縮、増減設における柔軟な対応、保守運用業務を軽減を図るため、ネットワークの統合化を図る。</li> </ul> <p>〈システムフロー〉</p> 
本体外工事上の措置	<p>【要求水準書3-28】  (7) 構内情報通信網設備  ① 構内情報通信網設備が整備できるよう【添付資料3】「整備区分表」を参照し、下記の配線ルートを整備する。  a) 【添付資料11】「各室性能表」に基づく有線LAN設備  ② サーバルームから各EPSへ幹線(シングルモード光ファイバ(EM-OP-OS1-4C))及び各EPSから居室の情報コンセントへ分岐配線(カテゴリ6aデュアルケーブル(EM-UTP0.5-8P))を整備する。  ③ サーバルームには、サーバー、スイッチ及びAPなど、ネットワークを構成する機器の設置スペースを確保するとともに、施設管理用と外部者が設置する設備をセキュリティ上、物理的に区分する間仕切り等を整備する。  ④ オリンピック・パラリンピック競技大会用(通信設備用)の電源ケーブルの配線ルートを整備する。</p>
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設運営者・施設管理者による施設運営・日常業務利用</li> <li>・大会・イベント関係者、メディア関係者によるインターネット利用</li> </ul>
事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【ネットワークの統合化】  メットライフ・スタジアム、リーバイス・スタジアム、AT&amp;Tスタジアム、パークレイズ・センター、AT&amp;Tパーク、サンティアゴ・ベルナベウ・スタジアム、アリアンツ・アリーナ、シンガポール・スポーツ・ハブ等</li> </ul>
イメージ	 <p>スタジアム内の配線状況(スタンド)                      NW機器の共有</p>

システム名	Wi-Fi(無線LAN)
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観客、大会・イベント関係者等の利便性向上のため</li> <li>・Wi-Fiを活用した適切な情報伝達を通じて、観客のスタジアム体験の向上に繋げる</li> </ul>
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8万人の観客が接続できるWi-Fiを設置する</li> <li>・興行イベント時の観客用の無線ネットワーク提供</li> <li>・大会・競技関係者・メディア関係者の利用可能なWi-Fi設備、ならびに外部インターネット回線。</li> </ul> <p>〈システムフロー〉</p> 
本工事上の措置	<p>【要求水準書3-28】  (7) 構内情報通信網設備  ① 構内情報通信網設備が整備できるよう【添付資料3】「整備区分表」を参照し、下記の配線ルートを整備する。  b) 8万人の観客、施設運営及びメディアなどが快適なネットワーク環境を享受できるWi-Fi設備  ③ サーバルームには、サーバー、スイッチ及びAPなど、ネットワークを構成する機器の設置スペースを確保するとともに、施設管理用と外部者が設置する設備をセキュリティ上、物理的に区分する間仕切り等を整備する。</p>
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観客、大会・イベント関係者、メディア関係者によるインターネット利用</li> <li>・観客への各種コンテンツ提供</li> <li>*試合、イベントの演出(ムービー配信、試合と連動したゲームコンテンツの提供 ほか)</li> <li>*試合、イベント情報・映像の提供(選手情報、イベント情報、リプレイ映像の配信 ほか)</li> <li>*スタジアム情報の提供(売店情報の配信、クーポンの配信、災害時の避難経路情報の配信 ほか)</li> </ul>
事例	<p>【AP設置数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西武ドーム 141箇所</li> <li>・楽天koboスタジアム 250箇所以上</li> <li>・等々力陸上競技場(新メインスタンド)</li> <li>・Levi's スタジアム1,500箇所</li> <li>・メットライフスタジアム850箇所、AT&amp;Tスタジアム1,900箇所、AT&amp;Tパーク1,700箇所、サンティアゴ・ベルナベウ・スタジアム600箇所以上</li> </ul>
イメージ	 <p>スタンドの壁面に設置      客席の上部(上層階の底下)に設置      コンコースの天井に設置</p>

システム名	携帯電話不感知対策
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内のどこでも携帯電話を使用可能とするため</li> <li>・観客、大会・イベント関係者等の利便性向上のため</li> </ul>
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観客や選手・関係者が敷地内のあらゆる場所でキャリア通信を可能にする</li> <li>・施設内に基地局を設置し、そこから各階に設置されたアンテナまで無線信号を光ファイバーで伝送し、各階へ無線電波を発射する</li> </ul> <p>〈システムフロー〉</p>  <p>施設内に基地局を設置し、そこから各階に設置されたアンテナまで無線信号を光ファイバーで伝送し、各階へ無線電波を発射する</p>
本体外工事上の措置	<p>【要求水準書3-28】  (7) 構内情報通信網設備  ① 構内情報通信網設備が整備できるよう【添付資料3】「整備区分表」を参照し、以下の配線ルートを整備する。  c) 携帯電話の不感知対策設備</p>
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常時(イベント時、非イベント時)の携帯電話利用</li> </ul>
事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各スタジアム</li> <li>・公共施設 ほか</li> </ul>
イメージ	

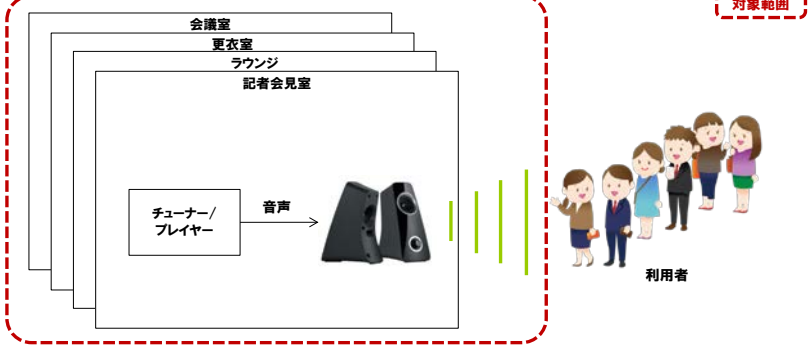

システム名	館内PHS(追加分)
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災センターなどの施設管理者や施設運営者が使用する館内電話システム、館内PHSを用意する</li> <li>・利用者間の連絡手段として</li> </ul>
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災センター、清掃、警備等、施設管理の関係者が使用する館内電話、館内PHS</li> <li>・施設管理者、運営者がコミュニケーションをとるための館内電話および館内PHSシステム</li> </ul> <p style="text-align: center;">〈システムフロー〉</p> 
本体外工事上の措置	<p>【要求水準書3-28】</p> <p>(8) 構内交換設備</p> <p>① 施設管理者、利用者等の相互の連絡手段及び外部との連絡手段として、下記の仕様を満たす構内交換設備を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>a) 構内交換設備のシステム形式は、停電補償3時間以上のデジタルPBX方式とする。</li> <li>b) <u>管理者用にPHSを導入する。</u></li> <li>c) 下記の仕様を満たすデジタルPBXなどの設備(PHS関係を除く。)を主MDF室に設置する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電話機等の設置回線等は、【添付資料11】「各室性能表」を参照する。</li> <li>・ デジタルPBX及びPHS設備等の電源は、保安用発電設備回路とする。</li> </ul> </li> </ul>
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理者(防災センター、清掃、警備、施設運営者等)の場内における連絡</li> <li>・施設管理者、運営者と大会・イベント関係者の場内における相互連絡及び施設利用者間の連絡</li> </ul>
事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さいたまスーパーアリーナ (施設利用者への貸し出し)</li> <li>・旧国立競技場、国立代々木競技場 (施設管理者間での連絡)</li> </ul>
イメージ	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>PHS専用アンテナ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>構内PHS端末</p> </div> </div>

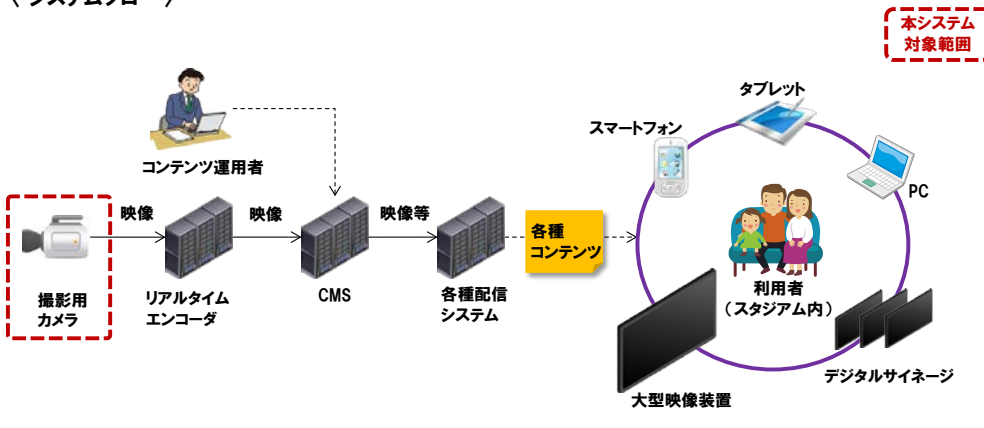

システム名	館内共聴設備
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピッチが見えない場所における試合状況の確認</li> <li>・観客、来場者へ試合状況の情報提供</li> </ul>
実施概要	<p>・ヘッドエンド装置にて中継映像をテレビ信号に変換し、テレビ共同受信設備に混合器で信号を混合</p> <p>・テレビのチャンネルに中継映像を割り当てて切替可能にする</p> <p>〈システムフロー〉</p> <p>カメラ 競技映像 中継車 大型映像装置 ヘッドエンド装置 光ケーブル 屋外TV盤 TV共聴ライン 各諸室TV</p> <p>本システム対象範囲</p>
本体工事上の措置	<p>【要求水準書3-30】  (13) テレビ共同受信設備及びアンテナ  テレビ共同受信設備は、【添付資料11】「各室性能表」に基づき整備し、アンテナは、地上波デジタル、BS・CS110°、CS、AM、FMを設ける。</p>
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大会主催者、運営側、メディアの試合状況確認（大会運営本部、マッチコミッショナー室、記者作業室 ほか）</li> <li>・来客・来場者への試合状況提供（コンコース、ホスピタリティエリア ほか）</li> </ul>
事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各スタジアム</li> <li>・各アリーナ ほか</li> </ul>
イメージ	

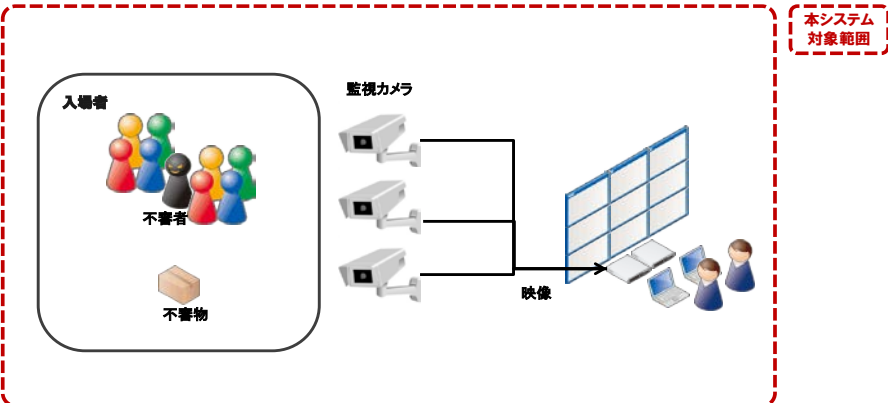

システム名	デジタルサイネージ
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタジアムとして本来的に備えるべきデジタルサイネージ機能の提供</li> <li>・観客、来場者への各種情報提供、空間演出等に活用するため</li> </ul>
実施概要	<p>・スタジアムとして本来的に備えるべきデジタルサイネージ機器、ならびに同機器へ掲出するコンテンツを統合的に管理するシステムを設置する。</p> <p>・デジタルサイネージ向けコンテンツの編集・編成</p> <p>・デジタルサイネージ向けコンテンツの配信</p> <p>〈システムフロー〉</p> 
本體工事上の措置	<p>【要求水準書3-28】</p> <p>(9) 情報表示設備</p> <p>① 情報表示設備として、デジタルサイネージをオリンピック・パラリンピック競技大会時に、場内の見やすい場所に1,000台程度設置することを想定しており、そのための配線ルートを整備する。</p>
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・場内/場外案内・誘導（コンコース、案内所、ペDESTリアンデッキ ほか）</li> <li>・試合状況確認（コンコース、ホスピタリティエリア、運営諸室 ほか）</li> <li>・売店メニュー表示、広告表示（売店、コンコース ほか）</li> <li>・空間演出（コンコース、ホスピタリティエリア ほか）</li> <li>・災害発生時避難誘導、退場時観客誘導（コンコース ほか）</li> </ul>
事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サンティアゴ・ベルナベウスタジアム（スペイン・サッカー） 1,000台</li> <li>・メットライフスタジアム（アメリカ・アメフト） 2,200台</li> <li>・リーバイススタジアム（アメリカ・アメフトほか） 3,000台</li> <li>・ヤンキースタジアム（アメリカ・野球） 1,100台</li> <li>・パークレーセンター（アメリカ・バスケット） 800台</li> <li>・AT&amp;Tスタジアム（アメリカ・アメフトほか） 3,000台</li> </ul>
イメージ	<p>〈非公表〉</p>  <p>多目的ディスプレイ（売店/壁付）</p> <p>デジタルサイネージ（置式）</p> <p>多目的ディスプレイ（コンコース/天吊）</p>

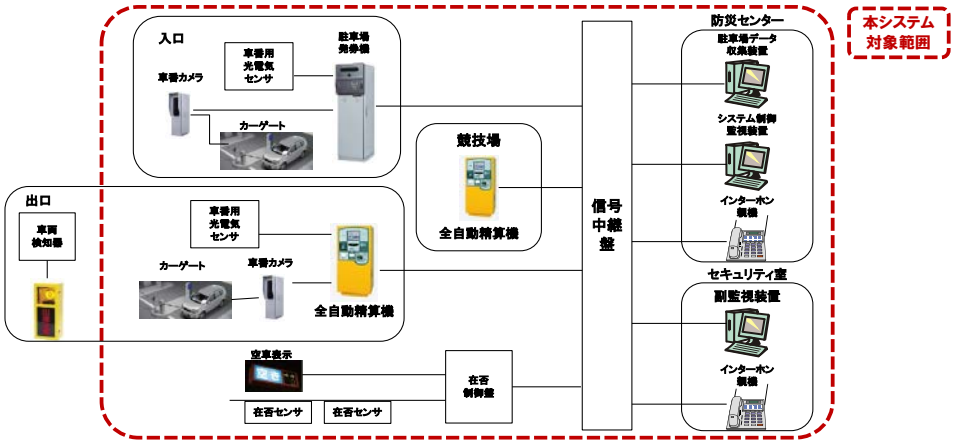

システム名	リボンボード
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタジアム価値の向上・維持のため</li> <li>・空間演出、観客、来場者への各種情報提供等に活用するため</li> <li>・セレモニー、ファンサービスの一環として</li> <li>・イベント主催者スポンサー広告掲示として</li> </ul>
実施概要	<p>・スタジアムのイベント、競技、応援等と連動したコンテンツを配信し、観客がより一層楽しめる演出を行う</p> <p>・スタジアム内部の円周全体に取り付けられ、様々な競技演出を可能とするLED映像装置と、同装置へ掲出するコンテンツを統合的に管理するシステム</p> <p>〈システムフロー〉</p> <div style="text-align: right; border: 1px dashed red; padding: 2px; color: red; font-weight: bold;">本システム 対象範囲</div>  <p>コンテンツ運用者</p> <p>CMS</p> <p>映像等</p> <p>リボンビジョン</p> <p>©VectorOpenStock</p>
本体工事上の措置	<p>【要求水準書3-29】</p> <p>(10)映像設備</p> <p>②各種スポーツ競技における競技者名、得点、広告、演出映像等を表示する帯状の表示装置(リボンボード)を設置することを想定し、<u>配線ルートを整備する。</u></p>
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試合演出 (ゴール時の盛り上げ演出 ほか)</li> <li>・広告表示 (大会スポンサー、商品表示 ほか)</li> <li>・注意事項等喚起 (ピッチへの飛び降り禁止 ほか)</li> <li>・災害発生時避難誘導、情報伝達</li> </ul>
事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・埼玉スタジアム(0.96m×170m×2、南、北カメラマン席0.96m×29.28m×2、ゴール裏0.8m×54.4m、2列目0.96m×22.4m)</li> <li>・カシマスタジアム(0.96m×500m)</li> <li>・市立吹田サッカースタジアム(将来設置)</li> <li>・横浜スタジアム(76.8m×2)</li> <li>・楽天koboスタジアム(0.96m×94m×2)</li> <li>・千葉マリスタジアム(0.96m×296m)</li> <li>・シンガポールスポーツハブ、メットライフスタジアム、オラクルアリーナ、リーバイスタジアム</li> </ul>
イメージ	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>場内設置例</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>試合中の活用例</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>外構での活用例</p> </div> </div>

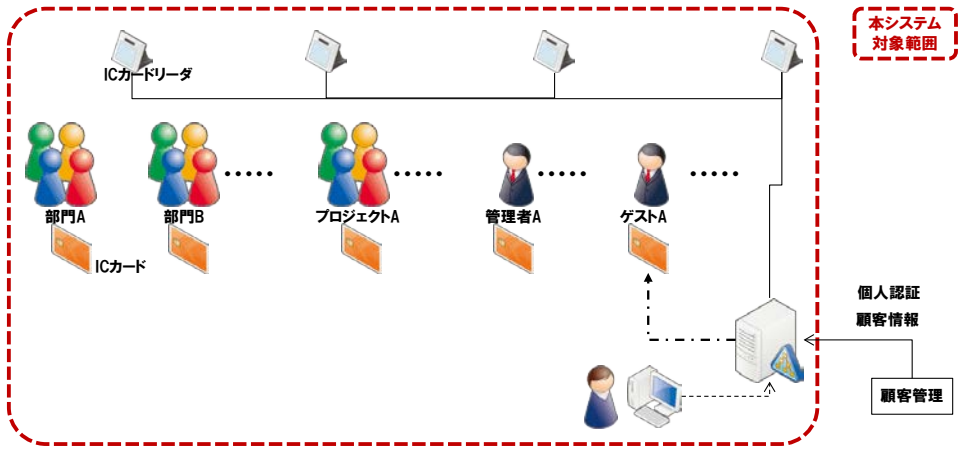






システム名	ローカル放送設備
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各諸室に求められる快適性の向上</li> <li>・パソコン、プレーヤー等、映像による情報提供及び聞き取りやすい明瞭な音声の拡声</li> <li>・スタジアムの各エリア内でのイベント等の実施</li> </ul>
実施概要	<p>・各諸室において、独立した高品位なBGMで空間を演出する</p> <p>〈システムフロー〉</p> 
本體工事上の措置	<p>【要求水準書3-30】  (11) 音響設備  ② ローカル放送設備は、会議室、記者会見室、ラウンジや建物周辺等に導入することを想定し、機器設置スペースを想定し、配線ルートを整備する。</p>
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試合後記者会見室における記者会見の実施</li> <li>・イベント開催時におけるラウンジでのミニイベント開催</li> <li>・会議室等におけるセミナー開催</li> <li>・ホスピタリティエリアにおける演出効果</li> </ul>
事例	
イメージ	




システム名	撮影用カメラ
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な競技映像に対する需要</li> <li>・多様な競技映像をスタジアム内の各種デバイスへ向けに撮影・配信することでスタジアム顧客の満足度向上に繋げる</li> <li>・スタジアム自主中継、自主事業の設備として</li> </ul>
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型映像装置等含む各種デバイスへ配信する映像を撮影するカメラ機材</li> <li>・各種デバイス向け映像撮影</li> </ul> <p>〈システムフロー〉</p> 
本体外工事上の措置	・特に記載なし
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試合、イベント映像の提供(リアルタイム映像、リプレイ映像、並走カメラ映像の配信 ほか)</li> <li>・試合、イベントの演出(試合・イベントを盛り上げるムービー配信 ほか)</li> </ul>
事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧国立競技場(固定カメラ2、ハンディカメラ2)</li> <li>・日産スタジアム(ハイスピードカメラ 等)</li> <li>・吹田スタジアム ほか</li> </ul>
イメージ	 <p>マルチフォーマットライブスイッチャーなどの映像操作卓</p>

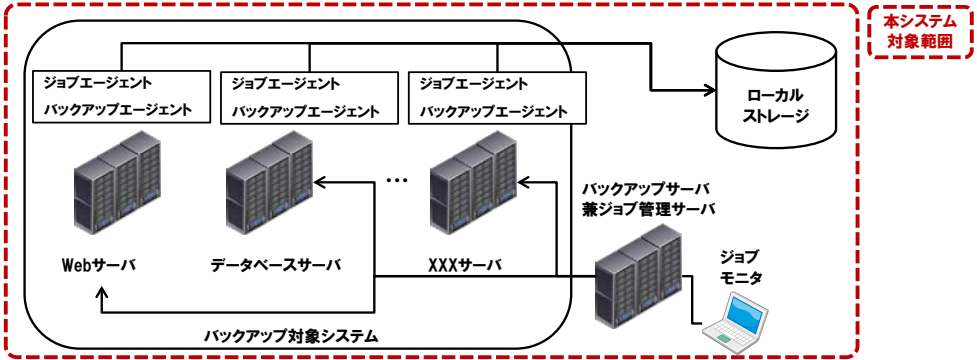
システム名	監視カメラ設備
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災・防犯に対する意識の高まり、未然防止のため</li> <li>・警備業務の効率化のため</li> <li>・不審者の出入り・施設利用者のチェック及びけん制、記録による安全管理</li> </ul>
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不審者、不審物を速やかに検知し、災害・犯罪を未然に防止</li> <li>・「世界一安全な場所」としてのスタジアム・ブランドの確立</li> <li>・防災・防犯対策のため監視カメラによる監視を行う防犯監視としては、建物出入口の侵入や、入退室の監視を行う。状況監視は、コンコースや通路など大勢の観客が来場するエリアを対象として監視する</li> <li>・不法侵入や、スタジアム内の暴動などを監視・記録するための設備</li> <li>・ズーム機能により入場者の顔まで判別できる高解像度カメラの設置など</li> </ul> <p>〈システムフロー〉</p> 
本体外工事上の措置	<p>【要求水準書3-30】  (14) 監視カメラ設備  監視カメラ設備は、防犯監視、状況監視を目的として、セキュリティ計画に基づいた監視カメラの設置場所や防災センターなど映像を監視する場所を想定し、機器設置位置を想定し、配線ルートを整備する。防犯監視は、建物出入口や特定の室の入退室の監視を行い、状況監視については、建物周辺やコンコース等の観客動線エリアや関係者動線の監視を行う想定とする。</p> <p>【要求水準書3-13】  (5) セキュリティ計画  ① オリンピック・パラリンピック競技大会開催時において、セキュリティレベルに応じた監視カメラ・電気錠等により、観客、競技者、関係者等の安全が確保できる計画とする。  (6) 警備計画  ⑦ 場内状況把握のための監視カメラの配置計画を検討する。少なくとも、各出入口及び各スタンドについて、十分に監視できることとする。  ⑧ 監視カメラは、管理運営本部及び防災センターで監視・操作できる計画とする。</p>
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物や特定エリアの出入口等の防犯監視</li> <li>・コンコース等の観客動線エリアや関係者動線等の状況監視</li> <li>・犯罪発生時の記録映像提供による捜査協力等</li> </ul>
事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市立吹田サッカースタジアム、メットライフスタジアム、リーバイススタジアム、AT&amp;Tスタジアム、パークレイズ・センター、AT&amp;Tパーク、サンティアゴ・ベルナベウ・スタジアム、アリアンツ・アリーナ、シンガポール・スポーツ・ハブ等</li> </ul>
イメージ	 <p>コンコースの監視                      監視カメラ                      監視モニター装置</p>

システム名	駐車場管制設備
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車両のスムーズな誘導と駐車場内の安全の確保のため</li> <li>・管理業務の効率化のため</li> </ul>
実施概要	<p>・駐車場管理業務の効率化のため、入場から退場までを全てシステム化する</p> <p>・駐車場にてナンバープレートを読み取り、入出庫情報と連携する事でスムーズな入出庫を可能とするなど。</p> <p>〈システムフロー〉</p>  <p>The diagram illustrates the system flow. It is divided into three main sections: Entrance (入口), Exit (出口), and a central area (競技場). At the entrance, there is a car camera (車番カメラ), a license plate sensor (車番号光電気センサ), a barrier (カーゲート), and a parking fee payment machine (駐車場用券機). At the exit, there is a car number recognition device (車両検知器), a license plate sensor (車番号光電気センサ), a barrier (カーゲート), a car camera (車番カメラ), and a payment machine (全自動精算機). In the center, there is a payment machine (全自動精算機). A central signal control unit (信号中継盤) connects these components to a security center (防災センター). The security center includes a license plate data collection device (駐車場データ収集装置), system control and monitoring devices (システム制御監視装置), an intercom (インターホン装置), a security camera (セキュリティ室), a monitoring camera (副監視装置), and another intercom (インターホン装置). A red dashed box highlights the security center components, labeled '本システム対象範囲' (Scope of this system).</p>
本体外工事上の措置	<p>【要求水準書3-31】  (15) 駐車場管制設備  駐車場管制設備は、駐車場の出入口及び車路が交差する箇所に、<u>出庫注意灯、合流注意灯などの警報装置を設ける。</u></p> <p>【要求水準書3-12】  (4) 動線計画  ① 屋外動線計画  e) 場内駐車場へアクセスする一般車両及び大型車両が、周辺交通に支障にならないよう出入口を計画する。</p>
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非イベント時の施設運営関係車両、維持管理関係車両の駐車場管理</li> <li>・イベント開催時の大会・イベント関係車両の駐車場管理(ただし、イベント開催時の入出庫については、基本的に人的対応を想定。)</li> </ul>
事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立代々木競技場、市立吹田サッカースタジアム、さいたまスーパーアリーナ ほか</li> </ul>
イメージ	 <p>The images show the physical components of the system: a license plate sensor at an entrance, a payment machine at an exit, and a barrier with a sensor at an exit.</p>

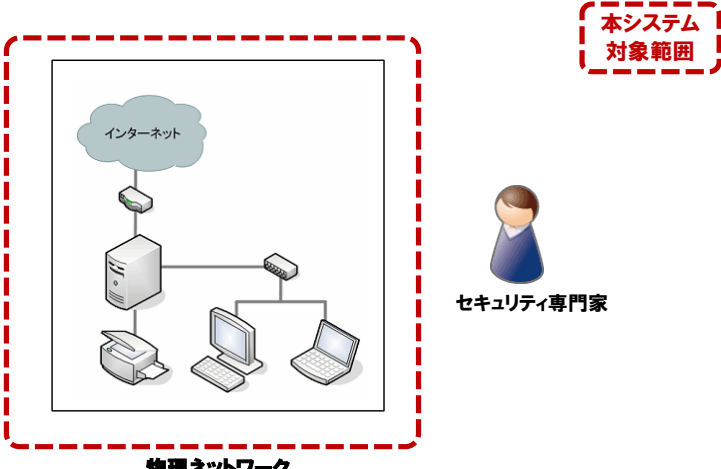
システム名	防犯・入退室管理設備
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セキュリティ犯罪対策、テロ犯罪対策への意識の高まり、未然防止</li> <li>・外来者だけでなく管理者も含めたアクセスコントロールの必要性</li> <li>・「世界一安全な場所」としてのスタジアム・ブランドの確立</li> </ul>
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理者及び運営会社関係者の入退館管理</li> <li>・各エリア・諸室に権限を有した者のみが入退室できるようにする入退室管理設備</li> <li>・不審者侵入を赤外線センサーにて検知し発報</li> </ul> <p>〈システムフロー〉例：非接触ICカードによる入退出管理</p> 
本体内工事上の措置	<p>【要求水準書3-31】  (16) 防犯管理設備及び入退室管理設備  ① 防犯管理設備及び入退室管理設備が整備できるよう【添付資料3】「整備区分表」を参照し、配線ルートを整備する。  a) 防犯管理設備は、セキュリティ計画に基づき、機器の設置位置を想定する。  b) 入退室管理設備は、セキュリティ計画に基づき、利用者エリアを区分し、機器の設置位置を想定する。</p>
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設運営者、施設管理者等の入退館管理</li> <li>・各エリア・諸室に権限を有した者のみが入退室できるようにする入退室管理</li> <li>・赤外線センサー、マグネットセンサーによる不審者侵入管理</li> </ul>
事例	
イメージ	 <p>非接触ICカードでの開錠</p>  <p>各種非接触ICカード (量販店、交通、企業)</p>

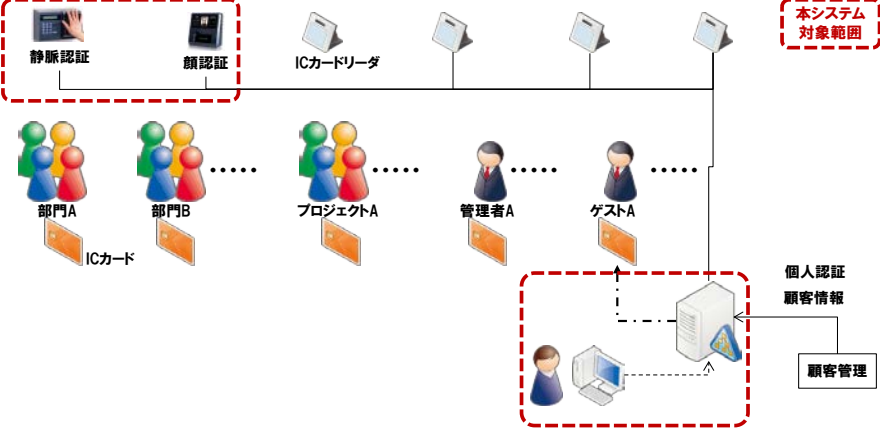

システム名	入場ゲート(チケット)
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>不正進入の防止、観客混雑の緩和</li> <li>入場ゲート管理の業務効率化のため</li> </ul>
実施概要	<p>・「入場ゲート:RFID(おさいふケータイ/NFC等)」「入場ゲート:バーコード・QRコード印刷」「入場ゲート:会員カード」と組み合わせることで不正侵入防止、混雑緩和ならびに人件費の削減を可能とする物理ゲート</p> <p>〈システムフロー〉</p> <div style="text-align: center;">  </div>
本体外工事上の措置	<p>【要求水準書3-13】 (5)セキュリティ計画 ③ 入場ゲートにおいて、シャッター等による安全対策を計画する。また、金属探知機等による検査を想定したスペースを確保する。</p> <p>【要求水準書3-12】 b) 観客(一般者関連) ・本施設へのアクセスは原則として徒歩とし、専用入場ゲートを經由し観客席へアクセスする計画とする。 ・入場ゲートと退場ゲートを分けた計画とする。</p> <p>【要求水準書3-31】 (16) 防犯管理設備及び入退室管理設備 c) 新国立競技場用の入場ゲートは、チケット確認ゲートや金属探知機用ゲートの設置位置を想定する。</p>
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベント時における来場者(一般来場者、VIP等)入場時のチケットチェック・入退場管理</li> </ul>
事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アリアンツアレナ(ドイツ)187ゲート・260チェックポイント(収容69,000人)</li> <li>・マラカナンスタジアム(ブラジル)168ゲート・186チェックポイント(収容80,000人)</li> <li>・オールドトラフオード(イギリス)148ゲート・185チェックポイント(収容76,000人)</li> </ul>
イメージ	

システム名	金属探知機
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・犯罪(テロ犯罪を含む)の未然防止</li> <li>・犯罪(テロ犯罪を含む)に対する意識の高まりから</li> </ul>
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント開催時のセキュリティ対策として金属探知機を設置、観客の所有する金属備品を検知する</li> </ul> <p>〈システムフロー〉</p> <div style="border: 2px dashed red; padding: 10px; display: inline-block;">  </div> <div style="border: 1px dashed red; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 10px;">     本システム 対象範囲   </div>
本体工事上の措置	<p>【要求水準書3-13】 (5)セキュリティ計画 ③ 入場ゲートにおいて、シャッター等による安全対策を計画する。また、金属探知機等による検査を想定したスペースを確保する。</p> <p>【要求水準書3-12】 b) 観客(一般者関連) ・本施設へのアクセスは原則として徒歩とし、専用入場ゲートを経由し観客席へアクセスする計画とする。 ・入場ゲートと退場ゲートを分けた計画とする。</p> <p>【要求水準書3-31】 (16) 防犯管理設備及び入退室管理設備 c) 新国立競技場用の入場ゲートは、チケット確認ゲートや金属探知機用ゲートの設置位置を想定する。</p> <p>【要求水準書3-32】 ⑦ 外部の入退場ゲート付近の人溜まり空間等に、熱中症対策としてミスト冷却などの設備を設置する。</p>
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント時における来場者(一般来場者、VIP等)入場時の危険物チェック</li> </ul>
事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メジャーリーグ全球場で設置を義務化(2015年～)</li> <li>・岐阜国体(2012)で50台の金属探知機と1台のX線検査機使用</li> <li>・オリンピック・パラリンピック、FIFAワールドカップ、世界選手権等</li> </ul>
イメージ	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">金属探知機 (パークレイズセンター)</p>

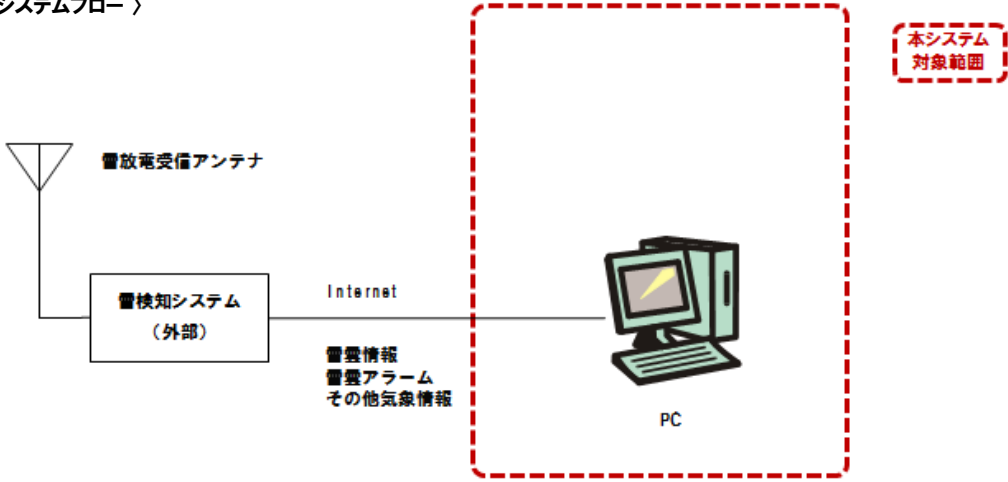
システム名	BCP運用 (死活監視／バックアップ・復旧／UPS管理)
設置目的	災害・事故発生時にかかわらず、安定したスタジアム事業運営の継続性を担保するため
実施概要	<p>例：バックアップ・復旧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・システムのバックアップを取得する。すべてのシステムに共通で使用される汎用的なバックアップシステムを構築する。</li> <li>決められたスケジュールでバックアップを取得する</li> <li>バックアップされたデータからシステムをリストアする</li> <li>※映像系コンテンツを除くシステムデータ及びDBデータを対象とする</li> </ul> <p>〈システムフロー〉</p>  <p>本システム対象範囲</p>
本体外工事上の措置	<p>【要求水準書3-25】</p> <p>②f)保安用照明及び保安用コンセントは ~ 停電時に保安用発電設備から電源が供給されるよう計画する。また保安用コンセントは、各諸室の用途に応じた容量等を確保する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ~ イベント開催時の停電対応に当たっては、【添付資料11】「各室性能表」によることとし、災害時の停電対応に当たっては、~ 並びに全体の1割程度のトイレで使用する電力とする。</li> </ul> <p>【要求水準書3-26】 (4) 受変電設備</p> <p>①b) 保安用発電設備の稼働時における停電に対応するため、一般系・非常系と保安系を瞬時に切り離すことにより、保安系が停電しない計画とする。</p> <p>【要求水準書3-27】 (5) 電力貯蔵設備</p> <p>①b) 交流無停電電源装置は、電源を非常用発電設備回路とし、防災センターに設置する監視機器用電源として、10分以上運転可能なものであること。また、交流無停電電源設備は、バイパス回路付とし、負荷への給電を継続しながら機器の保守を可能とすること。</p>
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム正常動作、問題発生状況の継続的な監視(死活監視)</li> <li>・問題発生時に備えた、定期的なシステム及びデータの保全(バックアップ)</li> <li>・非常時、電源障害時に備えた常時管理(UPS管理)</li> </ul>
事例	
イメージ	

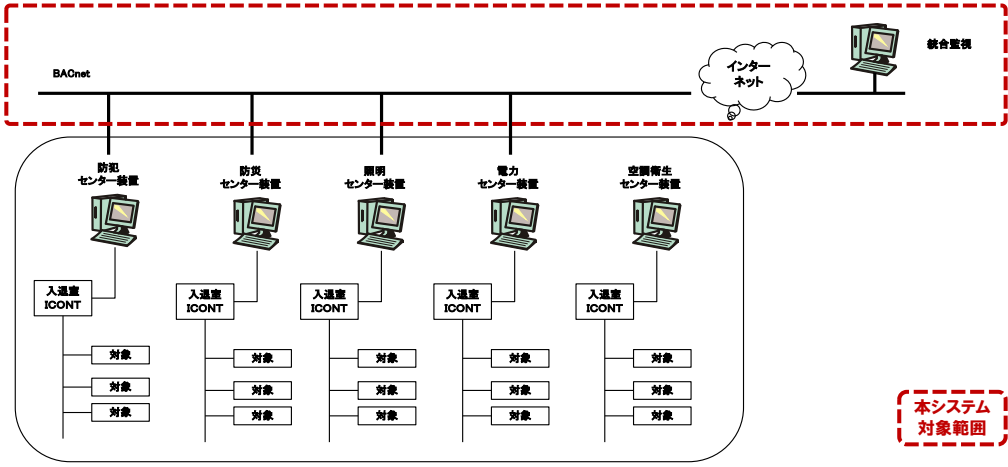




システム名	サイバーセキュリティ対応 (物理ネットワーク対策/論理ネットワーク/アプリ対策)
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイバー空間での犯罪増加への対応</li> <li>・サイバーテロの未然防止</li> <li>・不正なプログラムからIT資産を守る</li> <li>・「世界一安全な場所」としてのスタジアム・ブランドの確立</li> </ul>
実施概要	<p>【物理ネットワーク対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物理ネットワークにおけるセキュリティ課題を早期に発見</li> <li>・ネットワークの物理設計を行うにあたり、セキュリティ専門家によるアドバイスを受ける</li> <li>・ファイアウォールやDMZ等物理設計によりセキュリティを担保する。外部コンサルによるセキュリティ検査、コンサルティングを実施する</li> </ul> <p>〈システムフロー〉</p> 
本体外工事上の措置	<p>【要求水準書3-33】</p> <p>(4) 中央監視設備</p> <p>② サイバーテロに対応するため、空調・衛生の監視システムは独立し、外部との通信は遮断、またはファイアウォールを介した接続とし安全性を確保する。</p> <p>【要求水準書3-9】</p> <p>(3) 防犯に関する性能</p> <p>～また、開口部の防犯設計として、ガラス単体だけでなく、サッシ、鍵、セキュリティシステム等を含め総合的に検討する。</p> <p>【要求水準書3-13】</p> <p>(5) セキュリティ計画</p> <p>① オリンピック・パラリンピック競技大会開催時において、セキュリティレベルに応じた監視カメラ・電気錠等により、観客、競技者、関係者等の安全が確保できる計画とする。</p> <p>④ VVIP、VIPエリアのセキュリティレベルを最上位に計画する。</p>
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設運営者・施設管理者の業務における各種ネットワーク、システム、コンピューター端末利用時のセキュリティ対応</li> </ul>
事例	
イメージ	

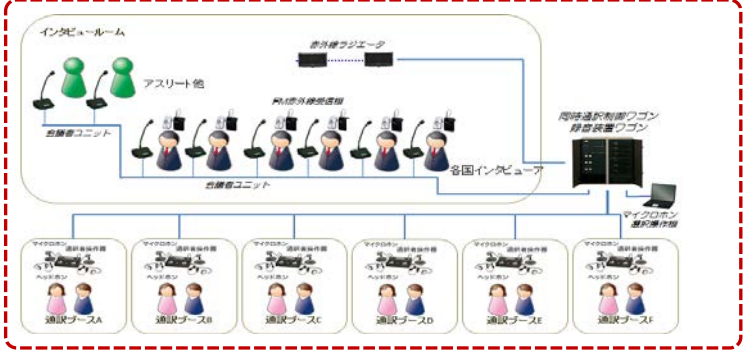

システム名	生体認証
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セキュリティ犯罪対策、テロ犯罪対策への意識の高まり</li> <li>・セキュリティ犯罪ならびにテロ犯罪の未然防止</li> <li>・「世界一安全な場所」としてのスタジアム・ブランドの確立</li> </ul>
実施概要	<p>ホスピタリティエリア、サーバールーム等、一部の扉に高セキュリティ認証機能を導入</p> <p>〈システムフロー〉</p> 
本体工事上の措置	<p>【要求水準書3-13】  (5)セキュリティ計画  ④VVIP、VIPエリアは、防弾ガラスの設置や専用の退避通路の設置等により、VVIP、VIPの安全が確保できるセキュリティ計画とする。</p> <p>【要求水準書3-31】  (16)防犯管理設備及び入退室管理設備  ①防犯管理設備及び入退室管理設備が整備できるよう【添付資料3】「整備区分表」を参照し、下記の配線ルートを整備する。  A)防犯管理設備は、セキュリティ計画に基づき、機器の設置位置を想定する。  B)入退室管理設備は、セキュリティ計画に基づき、利用者エリアを区分し、機器の設置位置を想定する。</p>
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サーバールーム等高セキュリティエリアへの入退場時</li> <li>・VIP、VVIPエリアへの入退場時のセキュリティチェック</li> <li>・特定人物へのおもてなし機能（チェック通過時に「〇〇様いらっしゃいませ」）</li> </ul>
事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フレイディスタジアム（ハンガリー）</li> <li>・アリーナ・ペルナンブッコ（ブラジル）</li> <li>・アリーナ・ダス・ドウナス（ブラジル）</li> <li>・アリーナ・フォンテノバ（ブラジル）</li> <li>・AT&amp;Tパーク（アメリカ）</li> </ul>
イメージ	 <p>生体認証ユニット  (非接触ICカード＋指紋認証)</p>

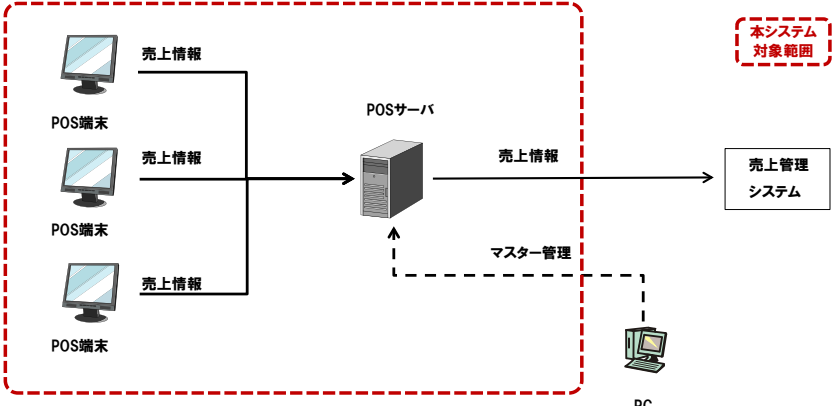

システム名	観客避難誘導システム
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難誘導に対する意識の高まりと避難誘導技術の進化</li> <li>・有事における避難誘導を最適化し、犠牲者数を最小化する</li> <li>・「世界一安全な場所」としてのスタジアム・ブランドの確立</li> </ul>
実施概要	<p>有事の際にコンコースや出入り口の人の滞留状況を分析し、大型映像装置やデジタルサイネージを用いて最適な避難誘導を行う</p> <p>〈システムフロー〉</p> 
本体工事上の措置	<p>【要求水準書3-29】 (10)映像設備 ①e)災害時の避難誘導として、火災報知設備と連動し、避難誘導表示を行う。</p> <p>【要求水準書3-29】 4.フィールドの条件(3) その他 オリンピック・パラリンピック競技大会の開閉会式時に災害が発生した際に、競技者等(2万人程度)がフィールドから建物外へ円滑に避難できるように計画する。</p> <p>【要求水準書3-8】 3.安全性に関する性能 (1)防災性に関する性能 防災性に関する性能については、、、また、大規模地震の発生に備え、広域避難場所として相応しい防災の取り組みによる地域防災力の向上を目指す。競技やイベントの開催時には、多数の観客等が集まることから、観客等の安全の確保を特に考慮して計画する。</p> <p>【要求水準書3-12】 ②屋内動線計画 ・災害時に円滑な避難が可能な計画とする。</p> <p>【要求水準書3-14】 (7)ユニバーサルデザイン ①車いす利用者へのユニバーサルデザイン c)、、、また、災害時においても、円滑な避難が可能な環境を整備する。</p> <p>【要求水準書3-16】 ⑤スタンドからの避難 a)災害に備え、十分な安全性と優れた防災設備を備えた整備を行う。 b)避難安全検証を行い、緊急時の観客の避難安全性について確認する。 c)全ての観客がスタンドから外部に出るまでの避難時間は15分以内とする。また、観客席からコンコースへの避難時間は、8分以内とする。</p>
活用方法	・有事の際の避難誘導
事例	
イメージ	

システム名	雷感知(天候)システム
設置目的	競技運営およびスタジアムでの安全管理の観点から雷を含む気象情報の重要性が高まっているため
実施概要	<p>・周辺の雷雲やその他気象情報を入力し、雷雲が発生した場合にはアラームを鳴らす          ・スタジアム利用者の安全管理、スムーズな競技運営のために雷雲の動きだけでなく周囲の気象情報をモニタリングできるようにする</p> <p>〈システムフロー〉</p>  <p>雷放電受信アンテナ</p> <p>雷感知システム (外部)</p> <p>Internet</p> <p>雷雲情報 雷雲アラーム その他気象情報</p> <p>PC</p> <p>本システム 対象範囲</p>
本工事上の措置	<p>※直接の記載は特になし          【要求水準書3-1】 第1節. 新国立競技場整備の基本的考え方          人にやさしく、誰もが安心して集い、競技を楽しむことのできるスタジアム</p>
活用方法	・イベント開催時における来場者及びイベント主催者への情報提供(競技運営、イベント運営への活用)
事例	
イメージ	

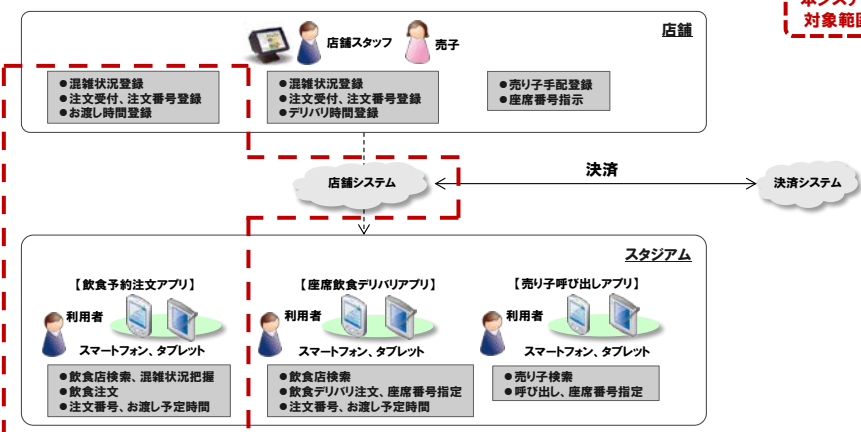

システム名	統合監視設備
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災センターにて特に設備系機器を中心に統合的に監視を行い、競技場の保を図るためのもの。</li> <li>・監視業務の効率化</li> </ul>
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新国立競技場の設備(防犯、防災、照明、電力、空調等)を統合監視する</li> <li>・外部への監視委託や他施設間の監視を行う</li> <li>・スケジュール機能、消費エネルギー表示、メッセージ履歴管理等共通化できる機能を統合監視する</li> </ul> <p>〈システムフロー〉</p>  <p>The diagram illustrates the system architecture. At the top, a horizontal line represents the network backbone, labeled 'BACnet' on the left and 'インターネット' (Internet) on the right. A red dashed box encloses the top portion of this network, including a computer icon labeled '統合監視' (Integrated Monitoring). Below the backbone, five vertical lines connect to five different center equipment units: '防犯センター装置' (Security Center), '防災センター装置' (Disaster Center), '照明センター装置' (Lighting Center), '電力センター装置' (Power Center), and '空調衛生センター装置' (HVAC/Health Center). Each center equipment unit is connected to an '入通量 ICONT' (Throughput ICONT) unit. Below each ICONT unit, there are three boxes labeled '対象' (Target), representing the specific equipment being monitored. A red dashed box on the right side of the diagram is labeled '本システム 対象範囲' (This System Target Range).</p>
本體工事上の措置	<p>【要求水準書3-33】  (4) 中央監視設備  ③ 競技場の保を図るシステムとして、設備系機器を中心に統合的に監視を行う統合監視設備の設置スペースを想定し、配線ルートを整備する。</p>
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常時(イベント時、非イベント時)の設備監視</li> </ul>
事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シンガポールスポーツハブ</li> <li>・アリーナ・ベルナブッコ</li> <li>・サンティアゴ・ベルナベウ・スタジアム</li> </ul>
イメージ	

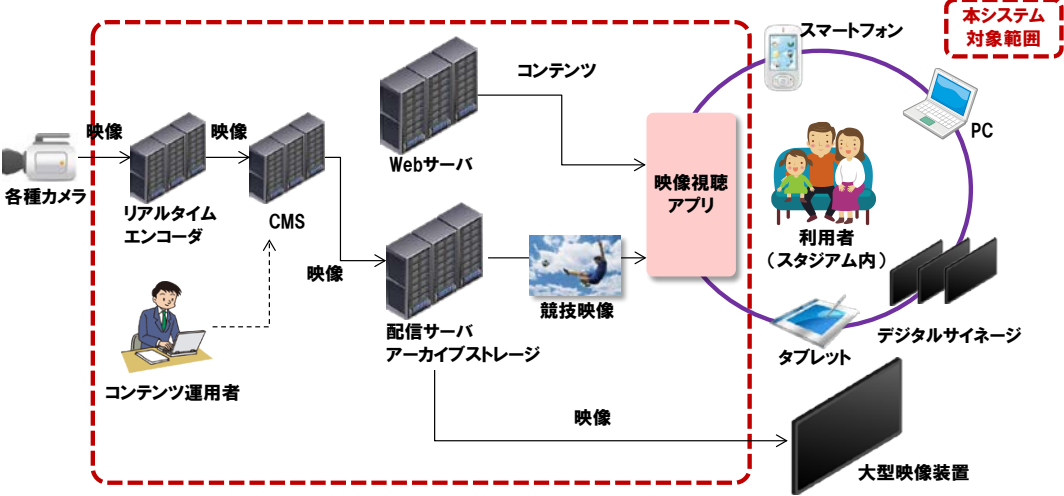

システム名	OA機器(PC、複合機など)
設置目的	・日常業務において利用するOA機器を用意する
実施概要	<p>・施設管理・運営で利用するOA機器を備品として用意する</p> <p>〈システムフロー〉</p> <div style="text-align: center;">  <p>The diagram illustrates the system components. On the left is a PC (Personal Computer) with a monitor and keyboard. On the right is a multifunction printer (複合機). Both are enclosed within a red dashed rectangular box. To the right of this box is a red rectangular stamp with the text '本システム対象範囲' (This system's target range).</p> </div>
本体工事上の措置	・特になし
活用方法	・施設運営者・施設管理者による日常業務 ほか
事例	
イメージ	 <p>A photograph showing a man in a dark suit and tie sitting at a desk. He is looking towards the camera while his hands are on a computer keyboard. A monitor is visible to his right.</p>

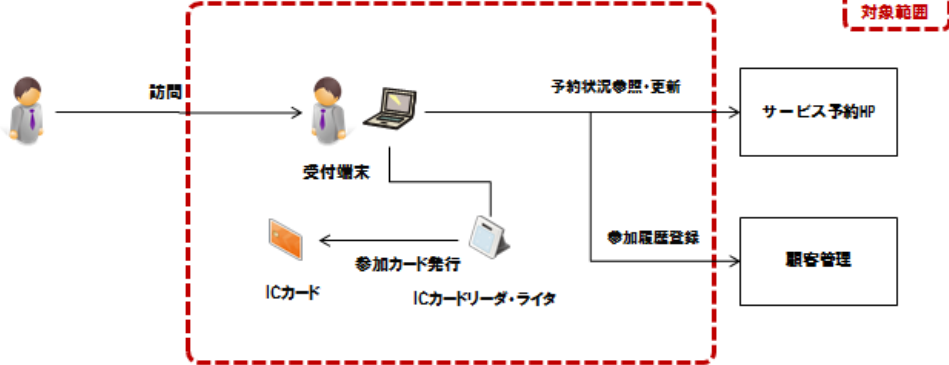
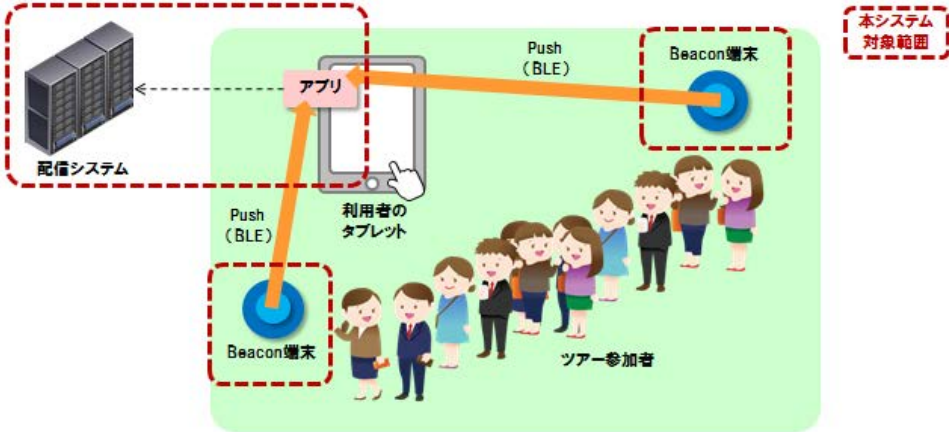
システム名	多言語放送設備
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際大会・試合時の記者会見において同時通訳用システムが必要とされるため</li> <li>・スタジアムに訪れる外国人への対応のため</li> <li>・「言葉の壁」を感じることなく、日本人と同様にコミュニケーションを実施</li> </ul>
実施概要	<p>外国人関係者向け同時通訳放送を提供する 記者会見等でのメディア関係向け同時通訳、案内所等における外国人対応</p> <p>〈システムフロー〉</p>  <p>The diagram illustrates the system flow. At the top, the 'インクビュールーム' (Inkbyurum) contains 'アスリート他' (Athletes, etc.) and '記者会見用マイク' (Press conference microphone). This is connected to '同時通訳制御システム' (Simultaneous translation control system) and '各国インクビューア' (Country ink viewers). Below, there are six '通訳ブース' (Translation booths) labeled A through F, each with a 'マイク' (Microphone) and '同時通訳制御システム' (Simultaneous translation control system). A 'マイクホン' (Microphone) is also shown. A red dashed box labeled '本システム対象範囲' (Scope of this system) encompasses the main equipment and booths.</p>
本體工事上の措置	<p>【各室性能表】 記者会見室／同時通訳ブース 7席分設けること。室内の音響環境に配慮すること。</p> <p>【要求水準書3-2】 表2 新国立競技場の施設構成(導入機能と規模) ②メディア機能 世界中から訪れる各種メディアがスムーズに活動でき、世界に向けて円滑に発信可能な機能を有するメディア機能を整備する。</p>
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際大会・試合時の記者会見</li> <li>・案内所における外国人来場者への情報提供</li> </ul>
事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京ビッグサイト</li> <li>・東京国際フォーラム ほか</li> </ul>
イメージ	 <p>The image shows two pieces of equipment: a '通訳者ユニット' (Translator unit) and an '赤外線受信機' (Infrared receiver). To the right is a diagram of a language booth interface. It shows a person on the left and a person on the right. The person on the left says '免税手続きをしたいのですが。' (I want to do the tax-free procedure). The person on the right says 'パスポートをお見せいただけますか？' (Can you show me your passport?). The interface has arrows for '外国語' (Foreign language) and '日本語' (Japanese).</p>

システム名	POSシステム
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業収支の管理を行うために各事業からの売上を正確に把握する</li> <li>・販売管理及び業務効率化、精算時の混雑解消・入力ミスをなくす</li> </ul>
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売上管理のためのPOSシステムを構築する</li> <li>・物販飲食事業</li> <li>・POSシステムによる販売管理</li> </ul> <p>〈システムフロー〉</p>  <p>The diagram illustrates the system flow. On the left, three POS terminals (POS端末) are shown, each sending '売上情報' (Sales Information) to a central 'POSサーバ' (POS Server). The server then transmits '売上情報' to a '売上管理システム' (Sales Management System). A 'PC' is connected to the server for 'マスター管理' (Master Management). A red dashed box labeled '本システム対象範囲' (Scope of this system) encompasses the POS terminals, the server, and the management system.</p>
本體工事上の措置	特に記載なし
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食及び物販売店の販売管理</li> <li>・販売員オペレーションの効率化</li> </ul>
事例	
イメージ	 <p>Three photographs illustrating the POS system in a retail environment:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>店舗カウンター付近 (Near the store counter)</li> <li>カウンターに設置されたPOS (POS installed at the counter)</li> <li>POSシステム (POS system)</li> </ul>



システム名	<p style="text-align: center;">モバイルサービス (飲食モバイル端末注文、座席端末注文、座席飲食デリバリ、売り子呼び出し、モバイル決済)</p>
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・競技観戦時の観客満足度・利便性の向上、ならびにスタジアム価値の向上</li> <li>・スマートフォン・タブレット端末の普及</li> </ul>
実施概要	<p>・利用者のスマートフォン・タブレットのアプリを通じて、スタジアム内の飲食店に注文予約を行うシステム 店舗内で商品の受領と決済を行う(モバイル端末注文) ・飲食店に注文・決済する機能 (モバイル決済) ほか</p> <p style="text-align: center;">〈システムフロー〉例: 飲食モバイル端末注文</p>  <p style="text-align: right; border: 1px dashed red; padding: 2px;">本システム 対象範囲</p>
本体外工事上の措置	<p>※直接の記載無し 【要求水準書3-1】 第1節. 新国立競技場整備の基本的考え方 周辺環境と調和し、最先端の技術を結集し、我が国の気候・風土・伝統を現代的に表現するスタジアム</p>
活用方法	<p>利用者のスマートフォン・タブレットのアプリを通じて、スタジアム内の飲食店に注文予約を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・店舗内で商品の受領と決済を行う (モバイル端末注文)</li> <li>・アプリ内で決済を行うが、商品は店舗にて受領 (座席端末注文)</li> <li>・アプリ内で決済、商品は観客席に届けられる (座席飲食デリバリ)</li> <li>・利用者のスマートフォン・タブレットのアプリを通じて、売り子を呼び出すシステム (売り子呼び出し)</li> <li>・飲食店に注文・決済する機能 (モバイル決済)</li> </ul>
事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京セラドーム・楽天koboスタジアム (売り子呼出)</li> <li>・リーバイススタジアム (デリバリ)</li> <li>・ウェンブリースタジアム (モバイル決済)</li> <li>・メットライフスタジアム (飲食注文)</li> <li>・BMWスタ平塚、カシマスタジアム、埼玉スタジアム、西武ドーム、ヤフオク!ドーム</li> </ul>
イメージ	 <p style="writing-mode: vertical-rl; position: absolute; left: 240px; top: 800px;">顧客の注文・受取りの流れ</p> <p style="position: absolute; left: 280px; top: 895px;">メニューを選び、支払いを済ませておきます。 ※さまざまなEC決済に対応可</p> <p style="position: absolute; left: 480px; top: 895px;">受取り番号が発行され、受取りまでの目安時間が表示されます。</p> <p style="position: absolute; left: 630px; top: 895px;">ユーザーにPUSH通知で調理完了をお知らせします。</p> <p style="position: absolute; left: 780px; top: 895px;">商品を受取ります。</p>

システム名	動画配信・コンテンツ編集(競技場内)
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタジアム価値の向上・維持のため、会場内でしか味わうことのできない視聴体験の提供</li> <li>・観客の視聴体験の向上、ならびにスタジアム価値の向上</li> <li>・映像情報を含むスタジアム内コンテンツ管理の一元化</li> </ul>
実施概要	<p>・スタジアムにおける競技映像を、スタジアム内の観客向けにリアルタイム若しくはリプレイ形式で配信するシステム 配信対象デバイスとして「大型映像装置」「デジタルサイネージ」ならびに、観客の保持する「スマートフォン」「タブレット」「PC」を想定</p> <p>〈システムフロー〉</p> 
本体工事上の措置	特に記載無し
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試合、イベントの演出(試合・イベントを盛り上げるムービー配信、試合と連動したゲームコンテンツの提供ほか)</li> <li>・試合、イベント情報・映像の提供(選手情報、イベント情報、リプレイ映像の配信ほか)</li> <li>・スタジアム情報の提供(売店情報の配信、クーポンの配信、災害時の避難経路情報の配信ほか)</li> </ul>
事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カシマスタジアム(PSPにて視聴可能)</li> <li>・埼玉スタジアム(埼玉スタTV)</li> <li>・AT&amp;Tパーク(プッシュ型コンテンツ)</li> <li>・Levi'sスタジアム(プッシュ型コンテンツ)</li> <li>・西武ドーム(配信)</li> <li>・ウェンブリースタジアム(配信)</li> <li>・アローヘッドスタジアム(マルチキャスト視聴、リプレイ)</li> <li>・MAZDA ZOOM-ZOOMスタジアム広島</li> </ul>
イメージ	 <p>15面マルチスクリーンが設置されたスタジアムカフェ</p> <p>15面マルチスクリーン</p>

システム名	施設利用受付・予約、スタジアムツアー関連システム
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタジアムツアー及び施設利用の受付及び受付履歴や実績の管理を行うため</li> <li>・利用促進及び利用者の利便を図るため</li> <li>・満足度の向上、収益拡大に繋げるため</li> </ul>
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設利用、スタジアムツアーでの受付業務の支援と受付履歴の管理を行う【利用受付】</li> <li>・スタジアムツアー、施設利用等のオンライン表示、オンライン予約及び予約完了メール配信【予約HP】</li> <li>・スタジアムツアーにおいて、利用者の位置情報を元に手持ちのタブレット端末へ適切な情報を配信するシステム【ツアーガイド】</li> <li>・タブレットは事前貸出、もしくは専用アプリがインストールされた利用者端末を想定【ツアーガイド】</li> </ul> <p>〈システムフロー〉 施設利用受付システム</p>  <p>〈システムフロー〉 ツアーガイドシステム</p> 
本体工事上の措置	特に記載無し
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタジアムツアー、施設利用等の受付手続き、利用者情報管理</li> <li>・スタジアムツアー、施設利用等のwebサイトによる情報提供、オンライン予約受付</li> <li>・スタジアムツアーにおけるツアー参加者への情報提供</li> </ul>
事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エミレーツスタジアム(ロンドン)【スタジアムツアーシステム】</li> <li>・日本語をはじめとする8ヶ国語から選択可能なハンドセット</li> <li>・選手・監督が説明してくれるオーディオビジュアルハンドセット</li> </ul>
イメージ	